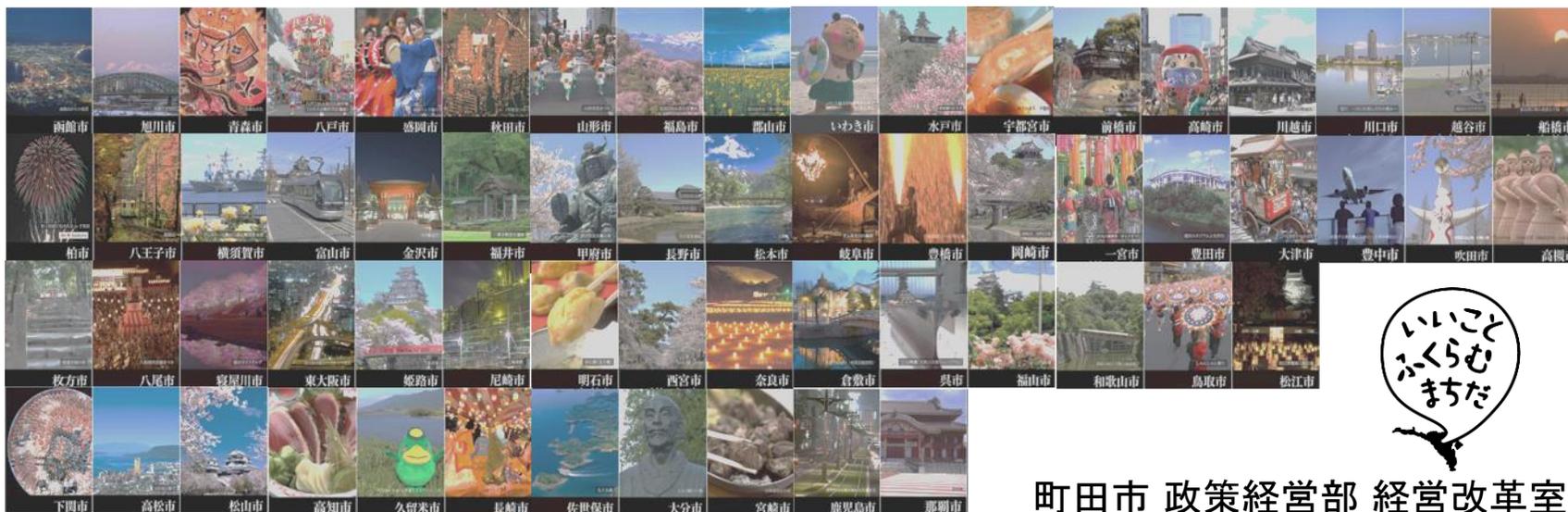


2022年度第2回町田市行政経営監理委員会

【資料編】

中核市との自治体間比較による行政経営改革の推進

～町田市の潜在的価値を高める町田市版EBPM『中核市ベンチマーキング』の実践に向けて～



■大都市に関する特例及び中核市制度の概要

大都市に関する特例

人口50万以上の市のうちから政令で指定される「指定都市(20市)」や、人口20万以上の市の申出に基づき政令で指定される「中核市(62市)」、特例市制度の廃止(平成27年4月1日施行)の際、現に特例市である「施行時特例市(23市)」が対象。

※参考:総務省公式ホームページ

中核市制度

「人口20万以上」の要件を満たす政令指定都市以外の規模や能力などが比較的大きな都市の事務権限を強化し、できる限り住民の身近なところで行政を行うことができるようにした都市制度。

※参考:中核市市長会公式ホームページ



■ 中核市が処理する主な事務

<保健衛生>

- 保健所の設置 町田市
実施済
- 飲食店営業等の許可 町田市
実施済
- 温泉の利用許可 町田市
実施済
- 旅館業・公衆浴場の経営許可 町田市
実施済

<福祉>

- 保育所の設置の認可、監督
- 養護老人ホームの設置の認可、監督
- 介護サービス事業者の指定
- 身体障害者手帳の交付

※ 2022年9月末現在、児童相談所の設置は義務化されていない

<教育>

- 県(都)費負担教職員の研修

<環境>

- 一般廃棄物処理施設の設置の許可 町田市
実施済
- 産業廃棄物処理施設の設置の許可
- ばい煙発生施設の設置の届け出の受理

<まちづくり>

- 屋外広告物の条例による設置制限
- サービス付き高齢者向け住宅事業の登録

<その他>

- 包括外部監査の実施 町田市
実施済

■まちだ未来づくりビジョン2040の政策・施策体系

| まちづくり基本目標 | | | | | |
|--------------------|-------------------------------------|---|---|--|--|
| ライフステージ (概ねの年齢) | 胎児期・幼年期 (0-5歳) | 少年期 (6-18歳) | 青年期 (19-44歳) | 中年期 (45-64歳) | 高齢期 (65歳～) |
| 政策 | 1 赤ちゃんに選ばれる まちになる | 2 未来を生きる力を 育み合うまちになる | 3 自分らしい場所・時間 を持てるまちになる | 4 いくつになっても自分の 楽しみが見つかるまちになる | 5 人生の豊かさを実感 できるまちになる |
| 施策 | 魅力ある子育て環境をつくる 多様な保育サービス を提供する | 子どもが自分らしく 育つ場を提供する 学ぶ意欲を育てる 教育環境を充実させる 地域の教育力を高める | ビジネスしやすく、 働きやすい環境をつくる 町田ならではの 地域資源をいかす | 生涯にわたる学習の 「しやすい」を支援する スポーツへの参加機会を 充実させる | 高齢者が地域でいきいきと 暮らせる環境をつくる 高齢者を地域で支える 体制をつくる |

| ライフステージ (概ねの年齢) | 全世代に向けて | | | |
|--------------------|--|--|---|---------------------------------------|
| 政策 | 6 つながりを力にする まちになる | 7 ありのまま自分を 表現できるまちになる | 8 思わず歩きたくなる まちになる | 9 みんなが安心できる 強いまちになる |
| 施策 | つながり、支え合える 基盤をつくる みんなで将来に受け継ぐ 持続可能な環境をつくる | 一人ひとりの個性を 大切に地域をつくる 文化芸術に親しめる 環境・機会を充実させる | 気軽に出かけて つながれる環境をつくる ライフスタイルに合わせて自分 らしくまちを使えるようにする 健やかで心地よい時間を 過ごせる環境をつくる | ひと・まちを災害に強くする 地域の安全を守る 市民の健康を守る |

| 経営基本方針 | | | |
|--------|--|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 政策 | 共創で新たな価値を 創造する | 対話を通して 市役所能力を高める | 次世代につなぐ 財政基盤を確立する |
| 施策 | 情報の双方向性を高める 行政サービスの デジタル化を推進する 多様な主体との 協力体制を強化する | 強くしなやかな組織を 構築する 未来を創る職員を育てる | 持続可能な財政基盤づくりを 推進する 市有財産を利活用する |

■ 中核市との自治体間比較の検討事例_子ども政策分野レーダーチャート数値

| No | 項目 | 町田市 | 偏差値 | まちだ未来づくり ビジョン2040 施策区分 |
|----|----------------------------|--------|-----|---------------------------|
| 1 | 乳児家庭全戸訪問事業における面接率(面接数/出生数) | 95.4 % | 53 | 1-1 |
| 2 | 1歳6ヶ月児健康診査受診率 | 93.3 % | 42 | 1-1 |
| 3 | 3歳児健康診査受診率 | 90.5 % | 40 | 1-1 |
| 4 | 児童虐待通告受理件数/0~18歳未満人口1000人 | 5.1 件 | 45 | 1-1 |
| 5 | 合計特殊出生率 | 1.21 | 36 | 1-1 |
| 6 | 障がい児保育を実施している保育園数/保育園数 | 100 % | 70 | 1-2 |
| 7 | 保育園での障がい児の受入人数/保育所等箇所数 | 3.8 人 | 64 | 1-2 |
| 8 | 保育園入所待機児童数/0~5歳人口1000人 | 7.1 人 | 36 | 1-2 |
| 9 | 保育士数/保育所入所者100人 | 16.9 人 | 55 | 1-2 |
| 10 | 保育所入所者数、幼稚園在園者数/0~5歳人口100人 | 74.7 人 | 53 | 1-2 |
| 11 | 乳児保育実施率 | 93.2 % | 52 | 1-2 |
| 12 | 延長保育実施率 | 72.6 % | 44 | 1-2 |
| 13 | ファミリーサポートセンター依頼会員数/0~11歳 | 55.6 人 | 55 | 1-2 |
| 14 | ファミリーサポートセンター協力会員数/0~11歳 | 11.7 人 | 55 | 1-2 |
| 15 | ファミリーサポートセンター両方会員数/0~11歳 | 2.3 人 | 49 | 1-2 |
| 16 | 保育料の国の徴収基準額に対する実際の徴収割合 | 54.9 % | 42 | 1-2 |

■類似団体 I —A区分自治体の総合計画における待機児童に関する記載内容比較 1/2

(表中の○/○は、各市総合計画における当該項目の通し順/総合計画における同一階層の項目数)

| 自治体名 | 計画名称 | 計画期間 | めざす姿 | 基本構想レベル | 基本計画政策レベル | 基本計画施策レベル | 待機児童 目標値有 無 | 目標値 |
|------|------------------------|-----------|---|--|--|---|-------------------|--|
| 町田市 | まちだ未来づくりビジョン2040 | 2022-2040 | 子育て世帯をはじめ、周囲や地域の人たちみんなで楽しく子育てができています。 | ここの成長がカタチになるまち 1/4 | 赤ちゃんに選ばれるまちになる 1/9 | ・魅力ある子育て環境をつくる ・多様な保育サービスを提供する | あり | ・0歳から14歳までの転入超過割合(54.7%→60.0%) ・認可保育所等待機児童数(76人→0人) |
| 越谷市 | 第5次越谷市総合振興計画 | 2021-2030 | すべての子どもが夢と希望を持って育ち、社会の一員として主体的に生きることができ、安心して子育てできる環境が整備されている。 | みんなが健康で共生して住み続けられるまちづくり 2/6 | 子どもたちが夢と希望を持って育ち、安心して子育てできるまちをつくる 3/6 | ・地域のなかで子育てを支える ・地域のなかで子供が自ら育つ環境をつくる ・次世代を担う子どもたちを健やかに育てられる子育てしやすい環境を整える ・貧困の状況にある子どもと家庭を支える | あり | ・子育てサロン利用者数(47940人→48000人) ・保育所の待機児童数(46人→0人) |
| 船橋市 | 第3次船橋市総合計画 | 2022-2031 | 行政と地域社会が連携して子どもの状況に応じた支援を行う体制が整備され、地域の中で安心して楽しく子育てができ、子どもがのびのびと育っている状態。 | 「いたわりあい」と「支えあい」の心に満ちたまち、心のかよった社会福祉の推進 1/7 | 次代を担う子どもの育成 2/4 | ・子育て支援サービスの充実 ・児童の保護、健全育成 ・保育の充実 ・療育支援の充実 ・ひとり親家庭への支援 | 無 | 数値目標記載なし |
| 柏市 | 柏市経営戦略方針 第五次総合計画後期基本計画 | 2021-2025 | ・子育てを地域全体で支え、子どもが心身ともに健やかに育つ環境 ・生涯にわたり学び続ける力を身につけられるとともに、すべての児童生徒が安心して学習できる教育環境 ・地域とともにある学校づくりを進め、学校と家庭、地域が連携・分担し、社会全体で子どもを育む環境 | こども未来 1/6 | 子育て環境 1/4 | ・保護者が孤立することなく、安心して妊娠・出産・子育てができるよう、子育て仲間や地域社会等とのつながりやすい環境づくりを進めます。 ・すべての子どもが健やかに成長・発達できるよう、保育施設等の計画的な整備をはじめ、たよなニーズに応じた質の高い幼児教育・保育の環境を整備します。 | 無 | 数値目標記載なし |
| 八王子市 | 八王子ビジョン2022 | 2013-2022 | 安心して子どもを生み、育てやすい子育て・子育ての支援体制が整っており、子どもとその家族が生き生きと暮らしています。未来を担う子どもたちが尊重され、心身ともに健やかに大人へと成長していきます。 | 活き活きと子どもが育ち、学びが豊かな心を育むまち 3/6 | 全ての子どもが健やかに育つ地域づくり 1/4 | ・子育て・子育て支援の充実 ・地域で子どもを育てる環境づくり | 無 | ・安心して子育てができていていると感じている市民の割合(47.1%→60%) ・子どもたちが地域の人に見守れながら成長していると感じている市民の割合(46.5%→60%) ・子育て応援団Beeネットの登録者数(492人→570人) ・子ども家庭支援ネットワーク中学校区分科会の開催校数(22校→37校) |
| 横須賀市 | YOKOSUKAビジョン2030 | 2022-2030 | いくつになっても育てあうまち | 子育て・教育 いくつになっても育てあうまち 2/10 | 子どもの健やかな成長を地域で育むまちづくり 1/4 | ・子育てニーズやライフスタイルに応じた保育サービスを提供する。 ・妊娠期から子育て期の切れ目ない支援や子育てしやすい地域・社会づくりを推進する。また、経済的格差を含め、特に支援を必要とする子どもとその家庭に寄り添い支援する。 ・子どもたちが将来に希望を持ち、たくましく健やかに育つ力を持つ環境づくりを、市民・事業者・行政など、みんなで一緒に進める。 ・ICTの導入により、子育て支援サービスを向上させるとともに、保育関係施設で働く人のよりよい職場環境の構築を図る。 | 無 | 数値目標記載なし |

■類似団体 I —A区分自治体の総合計画における待機児童に関する記載内容比較 2/2

(表中の○/○は、各市総合計画における当該項目の通し順/総合計画における同一階層の項目数)

| 自治体名 | 計画名称 | 計画期間 | めざす姿 | 基本構想レベル | 基本計画政策レベル | 基本計画施策レベル | 待機児童 目標値有 無 | 目標値 |
|------|------------|-----------|---|--|-----------------------------|--|-------------------|---|
| 豊中市 | 第4次豊中市総合計画 | 2018-2027 | 子ども・若者が夢や希望をもてるまちづくり | 子ども・若者が夢や希望をもてるまちづくり 1/5 | 保育・教育の充実 2/3 | ・保育や幼児教育の充実を進めます。 ・子どもたちの学びを高める環境づくりを進めます。 ・子どもたちを育む学校・家庭・地域の連携を進めます。 | 無 | ・保育・教育環境が充実していると感じている市民の割合(40.5%※現状地のみ記載し、目標値設定なし) |
| 吹田市 | 吹田市第4次総合計画 | 2019-2028 | 安心して子供を産み育てられ、すべての子供がすこやかに育つことができるまち | 子育て・学び 4/8 | 子育てしやすいまちづくり 1/4 | ・就学前の教育・保育の充実 ・地域の子育て支援の充実 ・配慮が必要な子供・家庭への支援 | あり | ・ <u>保育所などの待機児童数(55人⇒0人)</u> ・子育て支援コンシェルジュの年間利用者数(3510人⇒5000人) ・生後4か月までの乳児がいる家庭に対し保健師・民生委員・児童委員などが訪問し面談を行った割合(72.2%⇒80%) ・ひとり親家庭相談における就業相談の利用により就業につながったひとり親の人数(20人⇒50人) |
| 高槻市 | 第6次高槻市総合計画 | 2021-2030 | ・次代を担う全ての子どもたちに豊かな育ちと学びが保障されて、子どもたちの笑顔があふれるまちを目指します。 ・全ての子どもの健やかな育ちのため、子育て家庭の不安感や負担感が解消され、安心して子どもを産み、育てられる環境が整ったまちを目指します。 | 子育て・教育の環境が整ったまち 3/8 | 就学前児童の教育・保育の充実 1/4 | ・教育・保育の充実 ・教育・保育の環境整備 | あり | ・ <u>厚生労働省報告基準の待機児童数(0人⇒0人)</u> |
| 枚方市 | 第5次枚方市総合計画 | 2016-2027 | 妊娠・出産を望むすべての人が、安心して子どもを産み育てることができるよう、母と子の心身の健康づくりを進めます。 | 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 1/5 | 子どもたちが健やかに育つことができるまち 1/4 | ・教育・保育に係る量の確保と質の改善 ・放課後児童対策の拡充 ・保幼小の円滑な接続の推進 他 | あり | ・安心して子育てできる環境が整っていると感じている市民の割合(37.9%⇒〆) ・乳児健康診査受診率(94.0%⇒〆) ・ <u>保育所等利用待機児童数(36人⇒〆)</u> |
| 寝屋川市 | 第六次総合計画 | 2021-2028 | ・希望すれば全ての子どもが保育所等を利用でき、教育・保育の機会が保障され、安心して子育てができる環境が整っています。 ・地域全体で子育てを応援する意識が醸成され、多くの人が楽しみながら子育てをしており、仕事と子育てを両立したワークライフ・バランスを実現しています。 | 子どもに最善を尽くす 1/5 | 安心して子どもを産み、育てる環境づくり 1/19 | ・子どもと母親の健康づくり ・ニーズに対応した教育・保育サービスの提供 ・一人ひとりの状況に応じた支援を受けることができる環境整備 ・子育て世代にうれしいサービスの充実 ・放課後児童の安全・安心な居場所の確保 | あり | ・ <u>通年保育所等利用待機児童数(0人⇒0人)</u> ・出生数に係る想定数と実数との差(—⇒41人) |
| 西宮市 | 第5次西宮市総合計画 | 2019-2028 | 子供一人ひとりが健やかに育ち、安心して子供を生み育てることができるまちをつくる。 | 子供・教育 1/6 | 子供・子育て支援 1/3 | ・家庭での子育てに対する支援 ・乳幼児期の教育・保育環境の充実 ・福祉・教育・医療が連携した支援の充実 ・子供の貧困対策や児童虐待防止対策の充実 | 無 | 数値目標記載なし |
| 那覇市 | 第5次那覇市総合計画 | 2018-2028 | ・すべてのこどものそれぞれの時期に適した居場所のあるまちをつくる ・支援が必要なこどもや保護者に必要な支援が届くまちをつくる | 次世代の未来を拓き、豊かな学びと文化が薫る誇りあるまちNAHA 1/5 | 子育てが楽しくなるまちづくり 1/4 | ・すべてのこどものそれぞれの時期に適した居場所のあるまちをつくる ・支援が必要なこどもや保護者に必要な支援が届くまちをつくる | あり | ・ <u>保育所等利用待機児童数(559人⇒0人)</u> ・教育・保育施設の利用状況(60%⇒86%) ・育児支援家庭訪問事業の訪問延べ件数(1846件⇒2000件) ・保育園、認定こども園等への巡回指導、訪問件数(210件⇒254件) |

・各市における特徴的な子育て支援サービス関連事業__ (参考)各市ウェブサイト情報 町田市 :待機児童数(0人)を総合計画の目標に位置付けている自治体

| 事業 \ 自治体名 | 町田市 | 越谷市 | 船橋市 | 柏市 | 八王子市 | 横須賀市 | 豊中市 | 吹田市 | 高槻市 | 枚方市 | 寝屋川市 | 西宮市 | 那覇市 |
|---------------------------------|--|--|-----|----|------|------|-----|--|--|-----|------|-----|--|
| 幼稚園長時間預かり実施園認定事業(資料編p8参照) | - | ○ | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - |
| 幼稚園・保育所等における送迎保育ステーション事業 | ○ | ○ | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - |
| 子育て支援、または教育・保育施設選びのオンライン相談事業 | ○ | - | ○ | ○ | - | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 保育士・保育所支援センターの設置(保育人材マッチング拠点事業) | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | - |
| 病児保育事業における近隣市相互利用協定の取り組み | ○ | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 送迎サービス付病児保育事業 | ○ | - | ○ | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - |
| 幼稚園・保育所等における子どもの安全・安心月間取り組み事業 | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - |

※上記事業は、中核市が担う権能の有無に関わらず、基礎的自治体が独自に実施する事業を対象としている

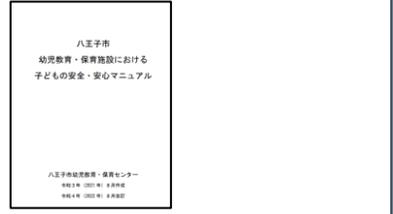
町田市と類似した自治体区分Ⅰ-Aに該当する各市においても、子育て支援サービスの実施内容に違いがみられ、先進的な取り組みを参考にすることで、町田市の子育て支援サービスのポテンシャルを高めていくことにつながる可能性がある。



【越谷市】保育所並みに預かり保育を実施している幼稚園を市が認定し、保護者の選択肢を充実させる取組み



【町田市】駅前に送迎保育拠点施設を整備し、近隣保育所・幼稚園等に在籍する児童を朝夕に送迎する取組み



【八王子市】毎年9月を保育所・幼稚園の事故防止強化月間とし、テーマを設定して全市的に点検する取組み

■児童福祉分野(保育関連)の比較分析資料__幼稚園預かり保育の実施状況(町田市・越谷市)

町田市の幼稚園・認定こども園一覧

| 施設名称 | 開園時間 | 長期休暇中保育 |
|------------|------------|---------|
| 相原幼稚園 | 7:30-18:00 | 実施 |
| 町田サレジオ幼稚園 | 8:00-18:00 | 実施 |
| 町田すみれ幼稚園 | 8:00-17:30 | 実施 |
| 子どもの森幼稚園 | 7:00-19:00 | 実施 |
| 桜美林幼稚園 | 8:00-17:00 | 実施 |
| 町田自然幼稚園 | 7:00-19:00 | 実施 |
| 正和幼稚園 | 7:00-19:00 | 実施 |
| カナリヤこども園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| 境川幼稚園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| 玉川中央幼稚園 | 7:00-20:00 | 実施 |
| 開進幼稚園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| 認定こども園さふらん | 7:30-18:30 | 実施 |
| 玉川学園幼稚園 | 9:00-18:00 | 無 |
| 原町田幼稚園 | 8:00-17:30 | 実施 |
| 町田こぼと幼稚園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| 町田文化幼稚園 | 8:00-18:00 | 実施 |
| 山ゆり幼稚園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| 小川幼稚園 | 8:00-18:00 | 実施 |
| 高ヶ坂幼稚園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| たちはな幼稚園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| つくし野天使幼稚園 | 8:00-18:00 | 実施 |
| 鶴間幼稚園 | 8:00-17:00 | 実施 |
| 光幼稚園 | 8:00-18:00 | 実施 |
| 町田こひつじ幼稚園 | 8:00-18:00 | 実施 |
| 町田ひまわり幼稚園 | 7:30-18:00 | 実施 |
| 南ヶ丘幼稚園 | 8:40-17:30 | 実施 |
| 第一富士幼稚園 | 7:50-18:00 | 実施 |
| 成瀬台幼稚園 | 8:00-18:00 | 実施 |
| けいしょう幼稚園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| フェリシア幼稚園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| 鶴川シオン幼稚園 | 7:30-18:30 | 実施 |
| 鶴川平和台幼稚園 | 9:00-17:00 | 無 |
| 鶴川若竹幼稚園 | 7:30-19:00 | 実施 |
| 藤の台幼稚園 | 8:00-18:00 | 実施 |
| 夢の森幼稚園 | 7:30-20:00 | 実施 |
| 和光鶴川幼稚園 | 8:00-18:30 | 実施 |
| 東平ひまわりこども園 | 8:00-17:00 | 実施 |

(参考)『町田市保育コンシェルジュブック-わが家にあった保育園・幼稚園選び-2022【幼稚園】』

越谷市の幼稚園・認定こども園一覧

| 施設名称 | 開園時間 | 長期休暇中保育 |
|----------------|------------|---------|
| 越谷教会附属越谷幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 萩原第一幼稚園 | 7:30~18:00 | 実施 |
| 照蓮院さくら幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 越谷わかば幼稚園 | 7:30~18:30 | 実施 |
| 愛隣幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 越谷くるみ幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| ぶどうぞの幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 精華幼稚園 | 7:30~18:30 | 実施 |
| あやの幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 大沢幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 大袋わかば幼稚園 | 7:30~18:30 | 実施 |
| アスナロ幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 大袋幼稚園 | 7:30~18:30 | 実施 |
| 南越谷幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 松沢幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 萩原第二幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| さなえ幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 清浄院幼稚園 | 7:30~19:00 | 実施 |
| あゆみ幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| レイクアスナロ幼稚園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 第二愛隣こども園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 認定こども園小牧 | 8:00~18:00 | 実施 |
| こぼとの里こども園 | 8:00~18:00 | 実施 |
| 越谷さくらの森 | 7:00~19:00 | 実施 |
| 認定こども園しらこぼと幼稚園 | 7:30~18:30 | 実施 |
| 認定こども園北越谷幼稚園 | 7:00~19:00 | 実施 |
| しらとりこども園 | 7:30~18:30 | 実施 |
| 認定こども園まどか幼稚園 | 8:00~19:00 | 実施 |

(参考)越谷市ウェブサイト_幼稚園・認定こども園(1号部分)施設一覧

■ 企画・立案に関する取り組み状況

＜若手職員による「行政事業イノベーションプロジェクト」(八王子市)＞

1 プロジェクトの概要

(1) 目的

若手職員の将来を見据えた人財育成と「経験・しがらみ」にとらわれない柔軟な発想による事業の刷新や業務改革を行う事業マネジメント

(2) 参加職員

庁内公募による16名(平均年齢28歳)の職員が参加

(3) 取組内容

行政事業のサービス内容・提供手法が時代に即したものになっているか検証を行い、スクラップ&ビルドや業務改善の企画を市長に提案



＜職員ひとり1改善・1改革運動「カエル」チャレンジ」(福島市)＞

福島市職員ひとり1改善・1改革運動「かえる」チャレンジ

本市では、職員一人ひとりが、従来のやり方にとらわれず身近な事務や仕事のやり方を見直し、組織全体で業務改善に取り組む風土を浸透させるため「ひとり1改善運動」、通称「かえる」チャレンジ」を平成30年6月から実施してきました。

令和2年度からは、これまでの取り組みを「事務見直し部門」とし、市の行政改革につながる具体的な工夫のある提案を職員自ら考える「行政経営アイデア部門」を新たに追加、福島市職員ひとり1改善・1改革運動「かえる」チャレンジ」として職員全体で取り組んでいます。

「かえる」チャレンジ」の概要

「かえる」チャレンジ」は本市職員が、職員個人、グループ、所属を単位とし、業務改善等に取り組む制度です。

■ 事務見直し部門

日頃関わる経常的な事務や仕事の進め方、事務環境の在り方等に関する「当たり前」を見直し、自らが取り組んだ「改善」の結果、または、「改善の提案」で、次のいずれかにつながるものを対象とします。

1. 事務の効率が向上すること
2. 経費の節減につながる事
3. 市民サービスの向上につながる事



↑啓発キャラクター「かえたらー」

提出された中から、おおむね四半期ごとに「月間賞」を選定し、受賞者は市長とランチミーティングを行うなど職員の意向向上や、当該運動の継続性も視野に入れて取り組んでいます。さらに、月間賞を受賞した中から「年間賞」も選定するなど、業務改善につながる良い取り組みを職員全員で共有しています。

■ 行政経営アイデア部門

市の行政改革につながる新たな企画、または、既存の事業に対する改善の提案で、次に掲げる要件を1以上満たすものを対象とします。

1. 事務の効率が向上すること
2. 経費の節減につながる事
3. 市民サービスの向上につながる事
4. 持続可能な行政経営に寄与すること
5. 働き方改革に寄与すること

提出された中から、「実施に向けた検討を行うもの」と「実施を見送るもの」を決定し、「実施に向けた検討を行うもの」とされた提案に対しては担当課が実施に向けた積極的な検討を行います。

■人材育成基本方針の定性比較(Ⅰ-A区分)

表1_各市における職員に求める(必要とする)能力

| 能力 \ 市名 | 町田市 | 越谷市 | 船橋市 | 柏市 | 八王子市 | 横須賀市 | 豊中市 | 吹田市 | 高槻市 | 枚方市 | 寝屋川市 | 西宮市 | 那覇市 | |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----|----|------|----------|-----|-----|-----|-----|----------|-----|-----|-----------------|
| 政策形成(企画立案) | ○ ^{※1} | ○ | ○ | ○ | - | | - | ○ | - | ○ | | ○ | ○ | |
| 業務遂行 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 記載なし・非公表 | ○ | ○ | ○ | ○ | 記載なし・非公表 | ○ | ○ | |
| 対人関係(コミュニケーション) | ○ | ○ | ○ | ○ | - | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ ^{※4} |
| 課題解決 | ○ | ○ ^{※2} | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | - | | ○ | ○ | ○ ^{※5} |
| 組織活性化(組織マネジメント) | ○ ^{※1} | ○ ^{※3} | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| | | | | | | | | | | | | | | |

※1 町田市では、政策形成能力及び組織活性化能力を課題解決能力(コンセプチュアルスキル)に含めている。

※2, 3 越谷市では、課題解決能力を政策形成能力に、組織活性化能力を対人関係能力に含めている。

※4, 5 那覇市では、対人関係能力を職務遂行能力に、課題解決能力を政策形成能力に含めている。

比較自治体において、職員に求める(必要とする)能力自体に大きな違いは見られないものの、各市の人材育成基本方針の内容を確認すると、各種能力開発にあたっての考え方に差異があることがわかった。例えば、町田市では、課題解決能力に政策形成能力を含めているが、枚方市や西宮市をみると、「長期的なビジョンを持つ」「未来をデザイン」といった記載があり、バックキャストによる発想力が必要であることが明示されている。

今後は、他市事例を参考にするとともに、「まちだ未来づくりビジョン2040」策定の背景を踏まえた将来視点に基づき、人材育成の方向性を検討をする必要がある。

■ 税収減に伴う税外収入確保策及び公共施設マネジメントの推進の取り組み

＜中核市におけるネーミングライツ活用状況＞

| 自治体名 | 契約件数 | 順位 | 年間契約額(千円) | 順位 | 契約額/件数 | 順位 | 団体区分 |
|------|------|------|-----------|------|--------|------|------|
| 町田市 | 2 | (29) | 3,121 | (26) | 1,561 | (21) | I-A |
| 函館市 | 3 | (19) | 2,355 | (28) | 785 | (26) | I-C |
| 旭川市 | 2 | (29) | 0 | (33) | 0 | (33) | I-C |
| 青森市 | 8 | (7) | 20,228 | (10) | 2,529 | (16) | I-C |
| 八戸市 | 4 | (15) | 0 | (33) | 0 | (33) | II-C |
| 盛岡市 | 4 | (15) | 0 | (33) | 0 | (33) | I-C |
| 秋田市 | 7 | (8) | 17,518 | (12) | 2,503 | (17) | I-C |
| 山形市 | 3 | (19) | 0 | (33) | 0 | (33) | I-C |
| 福島市 | 6 | (9) | 15,600 | (13) | 2,600 | (15) | II-C |
| 郡山市 | 5 | (14) | 17,800 | (11) | 3,560 | (12) | II-C |
| 水戸市 | 3 | (19) | 28,500 | (7) | 9,500 | (4) | I-B |
| 前橋市 | 36 | (1) | 48,428 | (1) | 1,345 | (24) | II-B |
| 川口市 | 3 | (19) | 660 | (31) | 220 | (31) | II-A |
| 柏市 | 4 | (15) | 2,450 | (27) | 613 | (28) | I-A |
| 八王子市 | 6 | (9) | 34,500 | (5) | 5,750 | (7) | I-A |
| 富山市 | 3 | (19) | 22,500 | (8) | 7,500 | (6) | II-C |
| 福井市 | 1 | (32) | 5,000 | (22) | 5,000 | (8) | II-C |
| 長野市 | 1 | (32) | 100 | (32) | 100 | (32) | II-C |
| 岐阜市 | 1 | (32) | 8,381 | (19) | 8,381 | (5) | I-B |
| 一宮市 | 6 | (9) | 10,392 | (18) | 1,732 | (19) | II-A |
| 豊中市 | 6 | (9) | 3,310 | (25) | 552 | (29) | I-A |
| 吹田市 | 1 | (32) | 0 | (33) | 0 | (33) | I-A |
| 高槻市 | 6 | (9) | 4,620 | (24) | 770 | (27) | I-A |
| 枚方市 | 12 | (3) | 20,348 | (9) | 1,696 | (20) | I-A |
| 東大阪市 | 3 | (19) | 6,050 | (21) | 2,017 | (18) | II-A |
| 姫路市 | 3 | (19) | 11,787 | (16) | 3,929 | (10) | II-C |
| 尼崎市 | 3 | (19) | 0 | (33) | 0 | (33) | II-A |
| 西宮市 | 1 | (32) | 1,500 | (29) | 1,500 | (22) | I-A |
| 奈良市 | 1 | (32) | 10,500 | (17) | 10,500 | (2) | I-B |
| 和歌山市 | 3 | (19) | 737 | (30) | 246 | (30) | II-B |
| 鳥取市 | 1 | (32) | 5,000 | (22) | 5,000 | (8) | II-C |
| 呉市 | 9 | (6) | 12,454 | (15) | 1,384 | (23) | II-C |
| 福山市 | 10 | (4) | 38,640 | (4) | 3,864 | (11) | II-C |
| 下関市 | 13 | (2) | 14,960 | (14) | 1,151 | (25) | II-C |
| 高松市 | 3 | (19) | 8,300 | (20) | 2,767 | (14) | I-B |
| 大分市 | 10 | (4) | 32,100 | (6) | 3,210 | (13) | II-C |
| 鹿児島市 | 4 | (15) | 39,200 | (3) | 9,800 | (3) | I-B |
| 那覇市 | 2 | (29) | 46,200 | (2) | 23,100 | (1) | I-A |

(参考) 中核市市長会調査『ネーミングライツに関する調査について』(岐阜市)2022年4月20日

※ 記載のない他の中核市は未実施

＜公共施設マネジメントにおける官民連携と情報公表の取り組み事例＞

① 長崎県佐世保市_PPPロングリストの公表の取り組み

将来的に官民連携による事業の可能性がある市有財産や事業等について取りまとめたもの。

これらを早い段階から周知し、民間事業者の事業参画に向けての検討・準備を促すことを目的としている。

PPPロングリスト

| 財産・事業の名称 | 想定するPPP類型 | 財産・事業の概要 | 担当部署 |
|------------|-----------|---|---|
| 田門港小学校 | 公営特 | 佐世保市の復興活用について (PDF: 6.330KB) | 企画部 政策推進課 {seisaku@city.sasebo.lg.jp} |
| 田徳南小学校 | 官民活用 | (注)令和2年11月11日に開催した佐世保PPPプラットフォームの資料を一部修正したもの | |
| 田徳南小学校 | 官民活用 | 同上 | |
| 田野津中学校 | 官民活用 | 同上 | |
| 九九島橋元公園の活用 | PPF | 九九島橋元公園の活用(動物園再整備検討を含む)について (PDF: 3.176KB) | |
| 九九島橋元公園の活用 | PPF | 九九島橋元公園の活用(動物園再整備検討を含む)に特化したワンダリング(官民対話)の集約について1ページをご覧ください。 | |

② 山口県下関市_公共施設カルテ公表の取り組み

下関市が所有する建物すべてを対象(上下水道局、ボートレース企業局並びに豊浦病院及び豊田中央病院に係る企業会計分を除く。)として、公共施設の基本情報をはじめ、利用状況や収支状況等の調査

を行い、公共施設カルテを毎年度公表することで、公共施設マネジメントを推進している。

The screenshot displays a complex data management interface for public facilities. It includes multiple tables with columns for facility names, locations, and various metrics. There are also some charts and summary statistics visible in the interface.

【参考】中核市行政水準調査174指標_まちだ未来づくりビジョン2040の政策・施策体系との対応関係

| 政策名 | 施策名 | 指標 |
|---------------------------------|-------------------------------|--|
| 政策1 赤ちゃんに選ばれるまちになる | 施策1-1 魅力ある子育て環境をつくる | 乳児家庭全戸訪問事業における面接率(面接数/出生数)(%)、1歳6ヶ月児健康診査受診率(%）、3歳児健康診査受診率(%）、児童虐待通告受理件数(件)/18歳未満人口1000人、合計特殊出生率 |
| | 施策1-2 多様な保育サービスを提供する | 障がい児保育を実施している保育園数/保育園数(%）、保育園での障がい児の受入人数/保育所等箇所数、保育園入所待機児童数/0-5歳人口1000人、保育士数/保育所入所者100人、保育所入所者数、幼稚園在園者数/0-5歳人口100人、乳児保育実施率(%）、延長保育実施率(%）、ファミリーサポートセンター 依頼会員数/0-11歳(%）、ファミリーサポートセンター 協力会員数/0-11歳(%）、ファミリーサポートセンター 両方会員数/0-11歳(%）、保育料の国の徴収基準額に対する実際の徴収割合(%) |
| 政策2 未来を生きる力を育み合うまちになる | 施策2-1 子どもが自分らしく育つ場を提供する | 放課後児童クラブ設置数/市立小学校児童1千人、放課後子ども教室実施カ所数/市立小学校児童1千人 |
| | 施策2-2 学ぶ意欲を育てる | 市立中学校英語授業助手数/生徒1千あたり、市立小学校図書館図書充足率、市立中学校図書館図書充足率 |
| | 施策2-3 教育環境を充実させる | 不登校児童数/児童1千人、不登校生徒数/生徒1千人、市立小中学校の耐震化率(校舎・体育館)、日本語指導者派遣事業派遣対象児童生徒数/児童生徒1千人、学校栄養職員数(県費・市費)/児童生徒1千人、市立小中学校及び学校給食センターのうち栄養職員(県費・市費)を配置している割合、市立小中学校・給食センターにおける栄養教諭の配置人数、短大学生数/市民1千人、大学学生数/市民1千人、市立中学校帰国子女数/生徒1千人 |
| | 施策2-4 地域の教育力を高める | 学校と地域が連携して、学校を支援する協議会等を設置している小学校及び中学校の割合 |
| 政策3 自分らしい場所・時間を持つまちになる | 施策3-1 ビジネスしやすく、働きやすい環境をつくる | 民営事業所総数/市民1千人、有効求人倍率(倍)、就職率(%）、労働力率(%）、完全失業率(%）、卸売業年間商品販売額(百万円)/市民1人、小売業年間商品販売額(百万円)/市民1人、卸売業事業所総数/市民1千人、小売業事業所数/市民1千人、従業者規模4~299人製造業の1製造業事業所あたりの製造品出荷額(百万円)、1製造業事業所あたりの製造品出荷額(百万円)、1製造業事業所あたりの製造品出荷額(百万円)、中央卸売市場取扱高(青果物、千円)/市民1人、中央卸売市場取扱高(水産物、千円)/市民1人、15~19歳女性の労働力率、20~24歳女性の労働力率、25~29歳女性の労働力率、30~34歳女性の労働力率、35~39歳女性の労働力率、40~44歳女性の労働力率、45~49歳女性の労働力率、50~54歳女性の労働力率、55~59歳女性の労働力率、60~64歳女性の労働力率、65~69歳女性の労働力率、70~74歳女性の労働力率、75~79歳女性の労働力率、80~84歳女性の労働力率 |
| | 施策3-2 町田ならではの地域資源をいかす | ほ場整備済面積/田、畑総面積(%)、販売農家戸数/総農家戸数(%)、認定農業者数(経営体)、エコファーマーの認定数(人)、観光客入れ込み客数/市民1人、ホテル、旅館客室数/市民1千人 |
| 政策4 いくつになっても自分の楽しみが見つかるまちになる | 施策4-1 生涯にわたる学習の「しやすい」を支援する | 全生涯学習センター(公民館)利用者数/市民1人、市立図書館における児童書の貸出冊数/児童数、市立図書館蔵書数/市民100人あたり、市立図書館年間貸出数/市民1人、公会堂、市民会館利用者数/市民1千人(市立の施設) |
| | 施策4-2 スポーツへの参加機会を充実させる | 体育館数/市民10万人、体育館延床面積(m ²)/市民1人、野球場数/市民10万人、野球場面積(m ²)/市民1人、陸上競技場数/市民10万人、陸上競技場敷地面積(m ²)/市民1人、プール数/市民10万人、プール延面積(m ²)/市民1千人、スポーツ実施率(%) |

【参考】中核市行政水準調査174指標_まちだ未来づくりビジョン2040の政策・施策体系との対応関係

| 政策名 | 施策名 | 指標 |
|-----------------------------------|---|--|
| 政策5 人生の豊かさを 実感できるまち になる | 施策5-1 高齢者が地域でいきいきと暮らせる 環境をつくる | 老人クラブ会員数/65歳以上1千人、シルバー人材センター会員数/65歳以上1千人、老人福祉センター数/65歳以上1千人、市社会福祉協議会ボランティアセンター登録団体数/市民1千人、85歳以上女性の労働力率 |
| | 施策5-2 高齢者を地域で支える体制をつくる | 要介護認定を受けていない高齢者の割合(%)、要介護認定者数のうち、要介護4及び5の認定者の割合(%)、地域包括支援センター箇所数/65歳以上1千人、居宅(介護予防)サービス受給者1人あたり保険給付費(円)、地域密着型(介護予防)サービス受給者1人あたり保険給付費(円)、施設介護サービス受給者1人あたり保険給付費(円)、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)定員/1号被保険者1千人、小規模多機能型居宅介護定員/1号被保険者1千人 |
| 政策6 つながりを力に するまちになる | 施策6-1 つながり、支え合える基盤をつくる | 自治会加入率(%) |
| | 施策6-2 みんなで将来に受け継ぐ持続可能な 環境をつくる | 低公害公用自動車/公用自動車(%)、住宅用太陽光発電システム設置家庭数/1,000世帯(世帯)、公害苦情件数(件)/市民10万人、ごみ収集量(t)/市民1千人、可燃収集量(t)/市民1千人、リサイクル率(%)、市民1人1日あたりの資源物以外のごみ排出量(g/人日)、河川BOD環境基準達成率(%)、河川BOD環境基準達成率(補助点含む)(%)、社会動態数/市民1千人あたり、昼夜間人口比率 |
| 政策7 ありのまま自分 を表現できるま ちになる | 施策7-1 一人ひとりの個性を大切に する地域をつくる | グループホーム・ケアホーム利用者数/身体障がい者、療育、精神障がい者保健福祉手帳交付者数1千人、施設入所から地域生活への移行者数/施設入所者数100人、福祉施設から一般就労への移行者数/福祉施設(日中活動系サービス)の利用者数、就労継続支援事業所等における平均工賃月額(円)、生活保護率(%)、消費生活相談件数/消費生活相談員数、各種審議会に占める女性の割合(%)、外国人登録者数/市民1千人 |
| | 施策7-2 文化芸術に親しめる環境・機会を 充実させる | 市立美術館入場者数/市民100人、市立文化財展示施設等の延べ床面積(m ²)/市民10万人、市立文化財収蔵施設等の延べ床面積(m ²)/市民10万人 |
| 政策8 思わず出歩きた くなるまちにな る | 施策8-1 気軽に外へ出てつながれる環境を つくる | 市街地再開発進捗率(%)、土地区画整理事業進捗率(整備面積)、人口集中地区(DID)人口密度、人口集中地区(DID)面積/市域面積(%)、1日当たりの路線バスの利用者数/市民1人あたり(人)、ノンステップバスの導入率(%)、路線バスに対する補助金額/市民1人あたり(円)、一世帯あたり自家用乗用車保有台数(台)、1日鉄道乗車人員/市民1万人(人)、自転車走行空間の整備延長(m)、道路面積/市域面積(%)、市道改良率(%)、市道舗装率(%)、歩道整備率(%)、都市計画道路整備率(%) |
| | 施策8-2 ライフスタイルに合わせて自分らしく まちを使えるようにする | 公共賃貸住宅戸数/100世帯、市営住宅応募件数/公募件数、地域優良賃貸住宅供給戸数/1万世帯、持ち家の割合 |
| | 施策8-3 健やかで心地よい時間を過ごせる環 境をつくる | 市民1人当たりの都市公園面積(m ²) |

【参考】中核市行政水準調査174指標_まちだ未来づくりビジョン2040の政策・施策体系との対応関係

| 政策名 | 施策名 | 指標 |
|----------------------------------|---------------------------|---|
| 政策9 みんなが安心して きる強いまちに なる | 施策9-1 ひと・まちを災害に強くする | 上水道普及率(%）、上水道有収率(%）、下水道普及率(%）、下水道雨水整備率(%）、地中化電線進捗率(%) |
| | 施策9-2 地域の安全を守る | 刑法犯認知件数／市民1千人、人身事故発生件数／市民10万人、交通事故死亡者数／市民10万人、火災発生件数／市民1万人、管轄内世帯数／消防署、分署、出張所、管轄内世帯数／消防車両保有数、管轄内世帯数／消防車両保有数 |
| | 施策9-3 市民の健康を守る | 病院、一般診療所施設数／市民10万人、病院病床数／市民10万人、医師数／市民10万人、国民健康保険被保険者1人あたり費用額(円)、悪性新生物死亡率(‰)、脳血管疾患死亡率(‰)、心疾患死亡率(高血圧症を除く、‰)、国民健康保険被保険者の特定健康診査受診率(%)、国民健康保険被保険者一人当たりの医療費の増加率(%)、食中毒発生件数／世帯10万 |
| 経営基本方針 | 基本方針1 共創で新たな価値を創造する | CATV加入世帯／1000世帯(世帯)、携帯電話普及率(PHSを含む)スマートフォン除く、パソコン普及率(デスクトップ型)、パソコン普及率(ノート型(モバイル・ネットブック含む))、タブレット端末普及率 |
| | 基本方針2 対話を通して市役所能力を高める | 市職員数／市民1千人 |
| | 基本方針3 次世代につなぐ財政基盤を確立する | 財政力指数、経常収支比率(%）、実質公債費比率(%）、実質収支比率(%）、普通会計の市民一人当たりの市債残高(千円)、自主財源比率(%）、義務的経費比率(%）、実質赤字比率(%）、連結実質赤字比率(%）、将来負担比率(%) |